

平成 29 年 9 月 1 日
一般財団法人東京マラソン財団

海外メディア記者へのメールアドレスの誤送信について

本日、一般財団法人東京マラソン財団から、海外メディア記者に対して、東京マラソン 2018 一般エントリーの申込者数についてプレスリリースのメール配信を行った際に、記者のメールアドレスを誤って表示させたままメールを送信してしまう事故が発生いたしましたので、ご報告いたします。

1 概要

海外メディア記者 126 人に、プレスリリースのメール配信を行った際、BCC で送信すべきところを誤って CC で送信してしまった。

2 事故の経過及び事故後の対応

- ・平成 29 年 9 月 1 日(金)14 時 00 分頃
メールアドレスを表示させた状態で一斉送信
- ・平成 29 年 9 月 1 日(金)14 時 40 分頃
誤送信した 126 人に対して、お詫びとメールの削除について依頼するメールを送信

3 誤送信による被害

現時点では、被害などの報告は入っておりません。

4 今後の対応

今後、このような事故が起こらないように、外部に文書を発する際の注意点を始め、業務における個人情報 の 適 正 な 取 扱 い 等 に つ い て 、 職 員 研 修 等 を 通 じ て 財 団 内 で 徹 底 い た し ま す 。